

第1回 江別市本庁舎建設基本計画検討委員会後に頂いたご意見と市の考え方・回答

指摘箇所	委員名	ご意見	市の意見・回答
(8 ページ)	西澤委員	延べ床面積について【質疑】 基本構想では、延べ床面積 20,000㎡となっていますが、20,000㎡の内訳（例：執務室●●㎡、会議室●●㎡、備蓄倉庫●●㎡ 計20,000㎡）も決める予定ですか。	現時点では基本計画（案）において、内訳を示す予定はありませんが、委員の皆様からの意見に応じて基本計画に載せることも検討します。
(9 ページ)	西澤委員	敷地について【質疑】 基本構想では、敷地は「江別高校跡地（4.7ha）」となっていますが、基本計画でどの範囲を敷地とするのか決める予定ですか。	基本計画（案）において、敷地のエリア分けをして表現することを想定しており、今後の検討委員会にてご意見を伺う予定です。
14 ページ	西澤委員	“将来活用を見据えた庁舎面積” <事務局案〇> → <意見×> 【理由】将来活用の部分は、20,000㎡の内数ですか。 【質疑】仮に内数であれば、上記1（2）とも関連しますが、将来活用の面積は何㎡ですか。 【質疑】“将来活用を見据えた庁舎面積”と記述すると、このような議論になってしまい不必要と思い、<×>にしました。	資料がわかりづらい上に説明が足りず申し訳ありません。 ご指摘の将来活用を見据えた庁舎面積につきましては、決められた庁舎面積の内数と考えており、将来仮に職員数が減少し、余剰が出た場合にも活用しやすい配置にしていきたいとの考えとなります。しかし、いつどの程度余剰になるかわかりませんので、具体的な活用予定㎡数は記載せず、適宜変更できるようにするというで△にしています。 カラー版資料につきましては、主に今後策定する基本計画（案）に明示しようと考えているものを抜粋した資料として作成しました。基本計画に載せたい情報と参考情報などが混在したため、わかりづらい資料でしたので今後の資料作成においてはわかりやすくなるよう心がけます。
	岡崎委員	“将来に余剰スペース... 活用を含めた検討” <事務局案△> → <意見×（記載するのであれば、項目立てしないor別の章立て）> 【理由】この検討項目は、新庁舎に求められる機能として定める検討項目ですので、事務局案の（理由）にある“... 適宜検討を行う”といった内容は、庁舎維持管理中に行うことであって、新庁舎に求められる機能として定める検討項目にはそぐわないと思い、<×>にしました。なお、項目立てせず文章表現のみにする、あるいは別の章立て（庁舎維持管理中に行うこと）にまとめるのであれば異論はありません。	
15 ページ	岡崎委員	・執務室のオープンフロア採用について・→基本的には、賛成ですが、働く側の職員にとっても、居心地の良い（仕事がかどる・集中できる）空間であることも担保されるように希望します。（もちろん、考慮されると思いますが、念のため）	落ち着いた内装や配置計画等、職員にとっても働きやすい空間に配慮する必要があると考えています。
17 ページ	岡崎委員	・ZEB ランクの設定、ZEB ランク達成に必要な設備 今後、引き続き検討を行うというので、良いと思いますが、どのような内容を検討するかを、もう少し、記載していただいた方が何が課題になっているかがわかると思います。たとえば、どのような創エネ（もしくは、創エネの組み合わせ）が、本庁舎にとってふさわしいか、また、どのような省エネ性能、設備が、どのくらいの費用で実現可能かなど、総合的な判断材料があって、はじめて、どのランクが可能かを検討できるのだと思います。	頂いたご意見の例も参考にしながら、どのような記載の仕方が良いか検討し、基本計画（案）を作成します。

指摘箇所	委員名	ご意見	市の意見・回答
20 ページ	西澤委員	<p>“太陽光発電パネルの設置枚数・場所” <事務局案△> → <意見：設置場所△、設置枚数×> [理由] 設置場所をどうするか（屋上、壁面、平場）は必要な検討項目の一つだと思いますし、かといって基本計画で決めることは難しく基本設計・実施設計で決めていくと思いますので、<事務局案△>は妥当だと思います。しかし、設置枚数については、実施設計中に詳細な計算を行って決まるものであり、他にも実施設計中に決まるものとして断熱材の仕様、換気の仕様、暖房の仕様等があってパネルの設置枚数だけを記載する特段の理由もないと思い、<×>にしました。</p>	事務局としましても、設置場所が決まっていなければ、当然枚数も決まらないと考えており、場所や枚数について引き続き検討ということで△としております。
	藤本委員	<p>・地中熱の利用可能性 →なぜ、地中熱だけがピンポイントで表示されるのか、狙いが理解できません。それでは、ほかの風力は？太陽熱は？・・・とキリがありません。 →どうせ△にするのであれば、「その他再生エネルギーの活用」に含めてしまうのが良いと思います。</p>	庁舎のZEB化には、地中熱の事例が多いことからピンポイントで表示してありますが、ご指摘の通り基本計画(案)では、地中熱をその他の再生可能エネルギーの中に含め、基本設計以降引き続き検討を行います。
	岡崎委員	資料 P20 にある、エコマテリアルの中のリサイクル材料の利用などで、現庁舎・施設等の木材（床や階段など？）の利用などがあると、炭素の固定が継続するので、良いなあと思いました。	既存庁舎からの再利用等については、活用できる材料がないか引き続き検討します。
	岡崎委員	資料 P20 にある、「窓には複層ガラス等を採用します。」は、このまま生きるのでしょうか？今は、トリプルなども出ていますが、冬場の日射取得を考慮すると、どの場所にどれを採用するかや窓枠をどうするのかなど、いろいろ検討することが出てくるかと思えます。それが、ZEB 達成に必要な設備に入るのかもしれないと、今、気づきました。だとすると、関連ページなどは増えてくると思えますし、あげなかった項目の扱いなども含めて、もう少し、丁寧に説明いただいた方が理解しやすいと感じました。	カラー版資料につきましては、主に今後策定する基本計画(案)に明示しようと考えているものの抜粋になります。 ご指摘の部分につきましては、今後の基本設計以降において検討する内容ですので、現段階ではカラー版資料 P 20 の内容が基本と考えておりますが、基本計画(案)にはどの程度まで記載するのか改めて検討します。
	岡崎委員	P20 に記載されているパッシブ部分（自然換気や自然光の利用）なども、ZEB にからんで、採用の検討をされるのだと思いますが、検討項目には、入っていないように見えるので、どのような扱いになるか、気になりました。	ZEB 達成に必要な設備として基本設計以降に検討していきます。
21 ページ	藤本委員	<p>・エネルギー管理システムの導入 →EMS を導入することや基本計画に盛り込むことには賛成です。 →ただし、EMS の規模・機能・コストはピンキリですし、誰が運用管理（職員 or 専門事業者）するのかを含めて、今後の検討がまだ必要に感じます。 →導入しますということだけを記載したいなら、大きな問題はありません。</p>	ご指摘のとおり、機能導入に関しては、規模や機能をどの程度にするかによりコストが変わりますので、基本計画においては導入する旨の記載に留めたいと考えています。
	西澤委員	<p>“公用車の EV 化” <事務局案△> → <意見×> 第 1 回委員会でも発言しましたが、EV 化の是非については、庁舎建設の計画で議論することではないと思います。仮に EV 化を進めるのであれば、庁舎建設に関係なく進めることだと思ひ、<×>にしました。なお、“公用車の EV 化”ではなく“公用車の EV 化への対応”であれば異論はありませんし、“公用車の EV 化への対応”としての“充電スポットの設置”や EV 化への社会への広まりに対する対応としての“充電スポットの市民利用”については異論はありません。</p>	会議の中でも委員の方々からご指摘をいただきましたとおり、公用車の EV 化については、市内部の検討で判断すべきものであることから、公用車の EV 化は表記しないことといたします。 また、想定が自動車のみでしたので、今後内部で庁舎維持管理を検討する際には、自転車についても検討してまいります。
	藤本委員	<p>・公用車の EV 化 →建築技術センターの西澤委員も指摘されていましたが、急に庁舎建設後の運用の項目が出てくるので、少し唐突感を覚えます。 →ソフト事業の話題をあげればキリがありませんし、詳細項目は庁舎建設のハード整備に絞り込む方が良いと思います。 →公用車の EV 化に反対しているのではなく、項目の並びの次元（レベル）や範囲に違和感があるため、「充電スポットの設置や市民利用」の説明に混ぜてしまえば良いと思います。 例) 公用車の EV 化や市民利用の可能性を含めて、引き続き検討を行う。</p>	
	岡崎委員	<p>・電気自動車等の利用 これは、EV のほか、燃料電池車等もあるので、「等」となっているのでしょうか？自転車は、入らないのでしょうか？充電スポットや市民利用に、電気自動車以外の自転車関連が入ると、より、市民に近いものにできる気がしました。</p>	

指摘箇所	委員名	ご意見	市の意見・回答	
22 ページ	西澤委員	<p>“緑の基本計画に整合した緑化の計画” <事務局案〇> → <意見 具体的な計画内容の記載が必要> HPで緑の基本計画（概要版（H26.3））を見ましたが、庁舎に関して具体的な記述は見つけられませんでした。 「緑の基本計画に整合して●●●とする。×××とする。」といった記載でなければ、庁舎の基本計画としてふさわしくないと。また、緑の基本計画は、H26.3改訂となっていて来年度で改訂から10年となると思いますが、見直しがどのようになっているのか気になります。 基本構想を見ましたが、屋上緑化・壁面緑化は太陽光パネルの設置との整合が気になります。</p>	<p>江別市緑の計画P36の公共施設の緑のあり方が該当します。 また、P28下段には公共施設の緑被率は、教育施設は30%以上、その他の施設は20%以上となっており、基本計画(案)にも参考として記載しております。</p> <p>なお、見直しについては今年度の予定となっておりますので、改訂が行われた際には、計画の内容を確認してまいります。</p>	
	藤本委員	<p>・緑の基本計画に整合した緑化の計画 →おおよそ言いたいことは分かりますが、語尾が「緑化の計画」で終わってしまうと、実際の対応として何をやるかが伝わりません。 →緑化の計画を作ることがゴールではないので、表現の見直しが必要だと思います。 例)緑の基本計画に整合した緑化計画の策定と実施(or 推進) ※行政だけが緑化を行うのであれば実施、市民や企業を巻き込むのであれば推進</p>		<p>屋上緑化や壁面緑化と太陽光パネル設置との関係につきましては、緑化の手法も含めて基本設計以降検討していくこととなります。</p> <p>合わせて植樹などについてもどのような記載が良いか検討し、基本計画(案)においては文言を追加して作成します。</p>
	岡崎委員	<p>・緑化について 新たな植栽については、地元の木や苗を使うなどの配慮は、当然されるのだと思いますが、一言記載があると親切かと思いました。</p>		
その他	<p>西澤委員 今回は、検討項目に対する詳細についても、文章ではなく項目建てとなっており、前後の脈絡等がないため、また、△の理由（追加の資料にはあった。）もないためわかりにくく感じました。次回以降、計画案そのもの（たたき台レベルで可）で議論できないか検討をお願いしたいと思います。</p> <p>藤本委員 ・詳細項目に記されている表現の語尾 →文末に名詞と動詞が混在しているため対応や結論がわかりにくいですし、前回の会議でも、何を議論すれば良いのか理解できませんでした。 例)執務室のオープンフロア → 採用する 会議室などに必要に応じた可動式間仕切り → 設置する 将来活用を見据えた庁舎面積 → 対応する 余剰スペースができた場合の活用方針 → 次年度以降に検討する ・・・以下同様</p>	<p>資料がわかりづらい上に説明が足りず申し訳ありません。</p> <p>基本計画(案)における検討項目の方向性(事務局案)につきましては、基本計画(案)を作成するために事務局で検討した内容の資料であり、あくまでも補助資料となります。</p> <p>カラー版資料につきましては、主に今後策定する基本計画(案)に記載しようと考えているものの抜粋になりますが、わかりづらい点があったので、冊子となる基本計画(案)をイメージ出来るよう工夫いたします。</p>		